

宮崎アカデミーロータリークラブ 会報

第 116 回例会 2023 年 7 月 25 日

●例会場 宮崎大学地域デザイン棟

会長 明石 良 副会長 水光正仁 幹事 梶田竜司

■会長の時間 明石 良 会長



友好クラブ・姉妹クラブ締結への道(1)

姉妹クラブ(案)

シンガポール

台湾(台中)

ハワイ

ハワイ島とロータリークラブ

6島の最も大きいハワイ島

ハワイ島の経済は、農業と観光事業

Rotary Club of North Hawaii(ワイメア:Waimea)

Rotary Club of South Hilo(ヒロ:Hilo)

Rotary Club of South Hilo(ヒロ:Hilo):

<https://www.rotarysouthhilo.org/>

設立が1956年、例会が第2および第4火曜日

(12:00-13:00)

会員は、10年以上のロータリアンが60名以上いる

近くにハワイ大学ヒロ校がある

ハワイ大学ヒロ校

学部:農林自然資源保護学部、人文科学部、商業

経済学部、自然健康科学部、ハワイ語学部、

生涯教育・社会奉仕学部、ダニエル・K・イ

ノウエ薬学部

国際交流:東京学芸大学、立教大学、東京電機大

学、城西国際大学、南山大学、同志社

大学、京都産業大学、県立広島大学、

比治山大学、吉備国際大学、松山大学、

西南学院大学、九州保健福祉大学、琉

球大学、名桜大学等と交換留学プログ

ラムがある。

今後の計画

メールでの交渉を行う

HPの英語版を作成

令和6年にメイキャップへ行く

■宮崎県中部グループガバナー補佐挨拶

長嶺貴臣



皆様こんにちは、今年度ガバナー補佐を仰せつかりました宮崎北クラブの長嶺でございます。

今年度のRI会長と池ノ上ガバナーのお話はガバナー月信7月号に掲載してございますので、本日は割愛させていただきます。その中でもゴードン・マッキナリー会長が「世界に希望を生み出そう」というテーマを掲げられておりますが、今秋ごろから世界が変わってくると思います。愛のある世界です。女兒のエンパワーメントや子供たちについてです。

こちらのクラブでは明石会長が「原点回帰」を掲げておられます。素晴らしいですね。宮崎RCの会長もそれに似通った委員会を組織されております。委員会の活動の方針が間違っ理解され伝えられることにより年を追って変わっていくことがありますよね。そのためにも原点回帰は素晴らしいことだと思います。

活動計画書にも書いてございます「海外との姉妹・友好クラブの締結」ですが、先ほどの明石会長のお話でございましたし、数ある国・地域の中でハワイ島のヒロという地域を候補に挙げておられましたが、ヒロは素晴らしい街です。歴史があり、公園には「この木何の木?」と言われております木が植えてあるクラシックで閑静な町並みです。是非とも締結していただきたいですね。

今年度は地区大会が10月14・15日に開催されます。ぜひ多数の方のご出席をお願いいたします。

翌週21日(土)は、こちらには勢井さんがいらっしゃいますが地区社会奉仕委員会により『ロータリー奉仕デー「海岸美化プロジェクト」』がオルブライトホールでコロキウム形式とパネルディスカッション形式で開催されます。この件につきまして

は8月2日の会長幹事会の席に地区社会奉仕委員長がお見えになりお願いされることと思いますが、おそらく10クラブから2名ずつのご協力をお願いされることと思います。どうぞご協力をよろしくお願い申し上げます。

また、翌週の28日(土)は九州4地区の公共広報イメージ委員会合同により「ロータリーデー」が神武大祭会場で計画されております。6月の会長幹事会に部門長が見えてお話されましたがまだ内容などは詳しく決定しておりません。ご協力をよろしくお願いいたします。

また、私ガバナー補佐としましてはインターシティミーティング(IM)それにロータリー奉仕デーも開催しなければなりません。

ロータリー奉仕デー「海岸美化清掃」は地区社会奉仕委員会との合同開催になるかと思いますが今から地区社会奉仕委員会と協議してまいります。おそらくは来年の3月か4月に開催かと思われます。またインターシティミーティングはタイトルは決まっておりますが開催したいと思っておりますのでご協力をよろしくお願い申し上げます。

よく「ロタキチ」というようなことを言われますが、ロータリーにはそれほど詳しくはございません。ただ米山記念奨学委員会には13年ほど携わってまいりましたので、ロータリー以上に詳しくなっております。

というような私ですが、今年一年ガバナー補佐として努力してまいりますのでどうぞご協力をよろしくお願い申し上げます。

■幹事報告 梶田竜司 幹事



幹事報告は3点ございます。

1 串良ロータリークラブからの例会開催変更のお知らせです。

例会開催日は7月から毎月第2,3,4,5週の月曜日12時30分ですが、例会会場がセントロ大隅に変更になります。

2 宮之城ロータリークラブからの例会曜日、時間変更のお知らせです。

毎月第1,2,4月曜日18時30分になります。

例会場所はさつま町商工会で変更なしです。

8月は第4月曜日から金曜日に変更になります。

3 ロータリー財団、米山奨学金は引き続き宜しくお願いいたします。

■各会員からの報告

○クラブ管理・増強委員会

出席担当 石川千佳子 委員



第116回例会出席について次の通り報告いたします。

・開催日：2023年7月25日火曜日

・会員数：40名

・ホーム出席：22名(出席率55.0%)

■各委員長より活動計画の報告

○瀧 伸一 SAA



S・A・A 活動計画書(2023-24年度)

SAA 瀧 伸一

副SAA 石川 千佳子

【方針】

例会をはじめとする全ての会合が、明るく楽しい雰囲気の中にも秩序正しく運営されるよう常に心を配り、魅力的で価値ある内容を参加者全員で共有できるよう、会場設営と進行役を務めます。

【事業計画】

- 1) 会長、幹事、各委員長と細やかな連携を取り会場設営を行います。
- 2) 会場入口で、ゲスト・ビジターおよび会員を笑顔でお迎えします。
- 3) 時間を厳守し、礼節を保ち、品格ある例会となるよう進行します。

【行事予定】

必要に応じて打ち合わせを行います。

○クラブ管理・増強委員会 安田文彦 委員長



本年度のクラブ管理・増強委員会の委員長を務めさせていただきます安田です。

クラブ管理・増強委員会の活動計画についてご報告いたします。

〈出席委員会〉

【方針】

ロータリアンの三大義務として例会出席がある。会員が「例会に行きたい」という雰囲気を醸成し、

出席率を向上させる。クラブ会員が、地区大会、IM、地区勉強会等への参加や他クラブへのメイクアップへ参加できるように積極的に案内する。

【事業計画】

1. 年間行事予定の告知を行う。
2. 例会や事業の告知を行う。
3. メイクアップの活用を促す。
4. 対面例会だけではなく、オンライン例会およびWEB 例会により出席を促す。
5. 例会にて出席率の報告を行う。

〈プログラム委員会〉

【方針】

会員の皆さんが年間を通じて積極的に参加できるプログラムを計画し、会員相互の親睦とネットワークづくりの機会を提供して「楽しく活動できること」「活動に充実感を感じること」「ロータリーを学ぶ」を目標にクラブの活性化を図る。また、クラブの円滑な運営に関して、各委員会と連携しながら活動を推進する。

【事業計画】

1. 設営当番をお願いするなど全員参加型の例会になるような環境づくりを目指す。
2. 地区大会や IM などロータリーの年間行事や親睦を深める活動促進する。
3. 幹事・各委員長との事前協議を行いプログラムの構成を行う。
4. 次回例会や月間のプログラムの予告を行う。
5. 会員の為に参考文献より「ロータリーを学ぶ」勉強会を行う。

〈親睦・会員研修委員会〉

【方針】

例会以外のコミュニケーションの提案を行い、会員相互のより一層の親睦を図る。又、他クラブに対するPRを行う。

【事業計画】

1. 各親睦例会の開催運営（年4回程度）9月・12月・3月・6月
2. 会員親睦ゴルフコンペの企画（年2回程度）10月・2月
3. 会員親睦レクリエーションの企画（会員全員参加を目的とした）年1回（未定）
4. 清花ニコニコボックスの管理を行う。清花ニコニ

コボックスに寄付をいただいた場合は、寄附者の同意を得て例会にて報告を行う。

5. ビジターのお出迎え及び会場案内を行う。
6. 例会時、会員を出迎える。

〈会員増強・会員選考・職業分類委員会〉

【方針】

2023-2024 年度 RI ゴードン・マッキナリー会長が掲げられたテーマである「Create Hope in the World」を推進するために、より多くの人との交流を目指していきます。前年度に引き続き、「多様性（diversity）」— 性、国籍や職業の多様性を念頭に置き、会員数の増加に努めます。そのために、所属委員がクラブ会員数や会員の構成を常に把握できるように、情報の共有を図ります。また現在 20%程度で推移している女性会員数を、できるだけ早期に 30%に近づけることを目標にします。

シェカール・メータ 2021-22 年度会長が立ち上げ、ジェニファー・ジョーンズ 2022-2023 年度会長が継続した、世界中の女兒と女性のエンパワメントに焦点を当てた取り組みを、ゴードン氏も継続し、女兒の健康、福祉、経済的安定を向上させる活動を続けることが奨励されています。このことに関連して、宮崎県がワースト1位となっている子宮頸がんを予防する HPV ワクチン接種普及推進に努めていきます。これは SDGs の取り組みの1つにも挙げられています（SDGs2030 の項目 3-4 では、子宮頸がんの死亡率を 2030 年までに 30%減らすことを目標にしている）。こうした活動を通して会員数増加にも努めます。

さらに、他のクラブとの積極的な交流や情報交換を図るために、計画的にメイクアップを行うシステム“おとも de メイクアップ”を継続し、本クラブの認知度を高めクラブの増強に繋がります。

【事業計画】

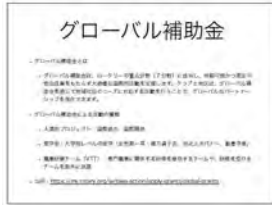
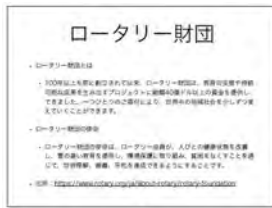
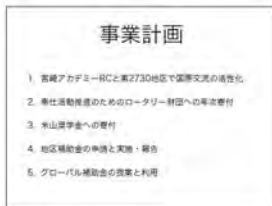
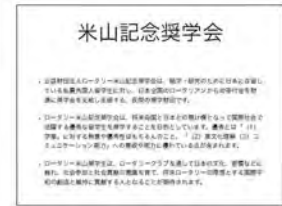
1. 入会手続きの見える化；会員の推薦から入会に至るまでの手順の見える化する。
2. DEI に関する研修会を企画する。
3. SDGs の1つである HPV ワクチン接種普及を推進する。中高生だけでなく、キャッチアップ接種世代の接種率向上のキャンペーンを行う。
4. 例会の委員会報告で、会員数や女性会員比率等、アップデートした情報を提供する。
5. クラブ増強委員会委員で他のクラブの例会（宮崎

市を中心に)にメイクアップするスケジュールを会員に周知し、委員+会員の少なくとも2名でメイクアップする“おとも de メイクアップ”を実施する。

6. 現会員へのケアをクラブ管理委員会と協働で行うとともに、紹介者は入会後の会員の動向を意識し、各行事等への参加を促し退会防止に努める。

○ロータリー財団・米山委員会

金岡保之 副委員長



会報発行: 公共・奉仕プロジェクト委員会
副委員長 大地寛行
宮崎アカデミーロータリークラブ
事務局
〒880-0806 宮崎市広島1丁目3-3 秀豊ビル4F
TEL 0985-22-6767 FAX 0985-22-9170